

広報



支那



あおば保育園もちつき大会

vol. 52
2003. 1



玄海町長
寺田 司

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
ご家族お揃いで希望に満ちた新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

さて昨年は、私にとって町政2期目のスタートの年となりましたが、今年は心機一転、初心にかえつて町勢発展と町民の皆様の幸せの増進のため一生懸命頑張ります。

21世紀の幕開けから3年目を迎えますが、政治、経済、社会情勢は目まぐるしく変化をきたし、長い間景気は低迷しております。特に情報通信技術の進歩が、私たちの暮らしの中に大きな変革をもたらし、一層のグローバル化を加速させています。

そうした中で、玄海町は新しい年にどのように取組んでいくか、展望の一部をお知らせいたします。

町内の未給水地域に安全な水を供給するため進めております浄水、配水施設工事が今年半ばに完成し、いよいよ各地区へ配水管布設工事が始まります。先ず諸浦の一部、花

の木、さらに栄地区の配水池等から施工の予定です。

また下水道の管渠工事は仮屋地区へ進めます。農業集落排水工事は、湯野尾地区から着手し、南部処理場の設計も手がけて参ります。北部の処理場の候補地選定は、地元関係者の了解が得られるよう努めて参ります。

国営藤の平ダムがこの3月に完成します。周辺に桜やつじ等を植栽し、環境の整備をします。

県道加倉→仮屋港線の改良工事、県道今村→枝去木線歩道設置工事も順次着工されます。

町道では、引き続き座川内切木線、普恩寺→小加倉線の幹線及び主要道路の整備を進めます。

農業や漁業、商工業等産業の振興のため、国や県の補助金を活用しながら事業を進めています。尚、昨年末までに町内全域

財政改革や補助金の見直し等で大変厳しい状況となりつあります。今後事業の効果を考え、効率的、重点的な事業の選択を求められるものと思いますが、今後も本町のブランド、特産品の育成、振興、開発に力を注いでいきたいと思います。

皆様の待望久しかった仮称、健康福祉施設(温泉)をようやく昨年末着工致しました。来年3月の完成を目指して工事を進めて参ります。完成すれば観光と福祉の拠点施設となり、町内外の多くのお客様に親しんでもらえるものと期待をしています。

この3月、ふたば園が完成します。園児の皆さんのが健やかに伸び伸びと育つていただくための施設です。

また特老、玄海園が老朽化し改築をしなければなりません。今の場所に仮設施設を建てて改築することは困難ですから、敷地を北部の浜野浦、平尾地区に移転改築をして計画しています。用地確保が出来ましたならば、新しいユニット型の介護施設を計画致したいと思います。

最後に、新しい年が皆様にとりまして、希望に満ちた幸せ多い年となりますようご祈念申し上げ、新年の挨拶とい



玄海町議会議長
岩下孝嗣

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平成十五年の年頭に当たり、謹んでごあいさつを申し上げます。

皆様方には、日頃から町政に対する暖かいご理解と

絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年も着実に発展への基盤を固めてまいりましたが、こ

に新年を迎え、本町の一段の躍進を期して、清新の気がみなぎるのを覚えます。平成十二年四月一日に地方分権一括法が施行されま

してから、地方自治は新時代を迎える、地方を取り巻く状況は大きく変わろうとしており、まさに地方自治の

変革期に入っております。

地方自治は、最終的には、地域が生き生きとして発展し、その中で、地域の人たちが豊かで、安心して生活できる環境を創り出すことであ

ります。

しかしながら、本町においても、少子・高齢化が進む中での、福祉・保険制度の充実、生活環境や教育基盤の整備、産業の振興など、まだまだ解決すべき問題が山積しており、町村にとつては、これからますます知力と体力が要求され、その

真価が問われることになると考えられます。

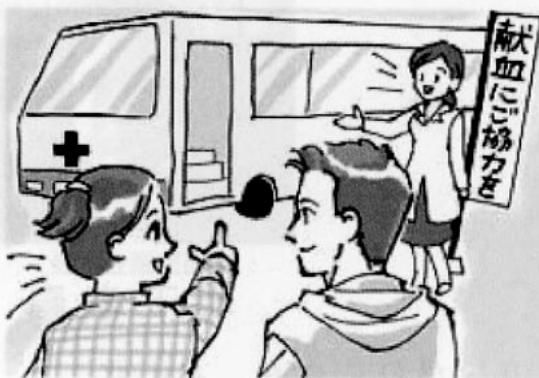
また、市町村合併問題についても、昨年七月に法定の「唐津・東松浦合併協議会」を設置し、合併の可否を含めて議論を重ねている状況でございます。

これから行政機能が拡大していく中にあつて、町民皆様の負託を受けた議会が、監督権を効率的、効果的に発揮するためには、私たち議会議員自らが、資質・能力の向上に努める必要があります。私たち議会としても、心を新たにし、社会情勢の大きな変化を十分認識しながら、行政の監視機関として議会の活性化を図り、常に町民皆様の視点から行政を見つめ、ご期待に応えるよう努力してまいりたいと思つております。

地方自治の

新たな再編を迎えて





ご協力ください。「はたちの献血」

「はたちの献血」キャンペーン一月一日～一月二十八日

冬は献血者が減少します

ゴールデンウィークやお盆と並んで、年末年始は献血者の数が一時的に減少する時期です。

また、風邪などで体調を崩す人が

多いことや、学校や企業、団体などの協力が得られにくくなることなど

も、冬場から春先にかけて献血者が減少する原因になっています。献血者の減少は、長期保存のできない輸血用血液の不足につながってしまいます。

若い世代の協力が必要です

献血者の約六割が三十代までの方であり、その中心は二十代の若者たちです。ところが、少子高齢化の進展により若い世代が減少する一方、

血液製剤を必要とする高齢者世代は増加しています。

厚生労働省では、若い世代の方々に、さらに献血に協力していただけます。

重要な「成分献血」と 「四〇〇ml献血」

日本では、血液製剤の一部を海外からの輸入に頼っていますが、現在、すべての血液製剤を国民の献血により確保する体制を目指しています。このため、献血の中でも特に重要なとされる「成分献血」（血しょうや血小板など特定の成分だけを献血する方法）と、「四〇〇ml献血」への協力は、血液製剤の国内自給にとって必要不可欠です。

「献血」という愛のかたち

各地の血液センターや献血ルームなどでは、若い世代をはじめとする多くの方々をお待ちしています。こ

のキャンペーンを機会に、ぜひ献血にご協力ください。病気やけがで苦しむ多数の患者さんたちの生命を守るのは、皆さん一人一人による「献血」という愛のかたちです。

●主な採血

		200ml献血	400ml献血	成分献血
年齢		16歳から	18歳から	18歳から
体 重	男	45kg以上	50kg以上	45kg以上
	女	40kg以上		40kg以上

献血についての問い合わせ先

日本赤十字社
佐賀市八丁畷町10-20
☎ 0952-32-1011

平成
15年度

県政モニター募集

県政に対する意見・要望などを提出していく
たまご、県政モニターを募集します。

1. 仕事の内容

県の施策についての具体的な意見や要望、
県から示された行政課題についての意見
や提言などを提出する。

2. 募集人員

100人（応募者多数の場合は抽選）

3. モニター期間

平成15年4月1日～平成17年3月31日

4. 応募資格

20歳（平成15年4月1日現在）以上の佐
賀県民ただし次の者を除く。

- ① 地方公共団体の議会の議員
- ② 国家公務員または地方公務員
- ③ 平成12年度以降の県政モニターの経験者

5. 募集期間

平成15年1月6日（月）～2月21日（金）
(当日消印有効)

6. 応募方法

ハガキに ①住所 ②氏名 ③年齢
④性別 ⑤職業 ⑥電話番号
⑦応募の動機（50字以上）を記入

7. 応募先及び問い合わせ先

佐賀県庁 県政情報室
☎0952-25-7009

ハローワークからのお知らせ ジャンプ・アップ・プラン 新規高卒者就職面接会

開催日時 平成15年1月15日（水）

午後1時30分～

会場 唐津ロイヤルホテル

2階ロイヤルホール

唐津市東唐津4-9-20

☎72-0111

参加企業 12社予定

対象者 平成15年3月卒業予定の高校生で就職が内定していない者

お問合せ先 ハローワーク唐津

☎72-8609

第2回 いきいきシルバー音楽祭

日時 平成15年2月5日（水）

午後1時00分～

会場 佐賀市文化会館（入場無料）

お問合せ先 （財）佐賀県長寿社会振興財団
☎0952-31-4165

町民体育祭ビデオ貸出中

平成14年10月13日に開催しました町民体育祭を収録したビデオを制作しました。

貸出しをしていますので、一度ご覧になつてはいかがですか！

お問合せ先 役場企画課 ☎52-2111

佐賀県立宇宙科学館

お正月企画展

「2003年今年はヒツジ年！～ウマからヒツジへ～」

会場 佐賀県立宇宙科学館 1階 佐賀発見プラザ

期間 平成15年1月2日（木）～1月26日（日）

開館時間 午前9:30～午後5:00（土曜日は夜間プラネタリウム実施）

休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日及び12月29日～1月1日）

●入館料

大人	500円
高校生	300円
中学生	200円
園児・幼児等	100円

●その他の催物

科学教室 〔予約が必要です〕 定員20名	実施日	タイトル	参加費
	平成15年1月5日（日）	リモコン対戦型ロボットをつくろう	2,500円
	平成15年1月13日（祝）	鉱石ラジオを作ろう	600円
	平成15年2月11日（祝）	合金でオリジナル置物作り	800円
	平成15年3月23日（日）	染め物に挑戦	600円

天文教室 〔予約が必要です〕 定員20名	実施日	タイトル	参加費
	平成15年1月25日（土）	冬の星座を探そう	無料
	平成15年2月15日（土）	月探査車を作ろう	2,000円

自然観察ルーム	えっこれも外未種？	平成14年12月25日（水）～平成15年2月23日（日）
	花の科学	平成15年2月25日（火）～平成15年4月13日（日）
プラネタリウム 新番組	オーロラ地球の王冠	平成14年12月14日（土）から投影開始
	星空はメリーゴーランド	平成15年3月21日（祝）から投影開始
地球観測バネル展 「宇宙から見た地球」		平成14年11月22日（金）～平成15年2月2日（日）
		平成14年12月25日（火）～平成15年2月2日（日）
ダイヤモンドダスト公園		平成14年12月1日（日）～平成15年3月2日（日）
		平成14年12月25日（火）～平成15年2月2日（日）
バネル展 「毛利宇宙飛行士の部屋」		平成14年12月3日（火）～平成15年2月2日（日）
		平成14年12月25日（火）～平成15年2月2日（日）



▲フレッシュ会の皆さん

コンテストには、村おこし事業で開発された特産品百二十八点が全国から出品され、「うまか鯛」は、加工した鯛（丸ごと一匹、片身、切り身の三種類）を真空パックにして販売しており、消費者ニーズに細かく対応したことや、手軽に調理できる点が高く評価されました。

「フレッシュ会」では、養殖鯛の知名度アップ等を図るため、四年前から「うまか鯛」の加工に取り組んでおり、味付けをした鯛は、酒のさかなやお茶漬けによく合うと、お客様から好評を得ているとのことです。

代表の山下蓉子さんは、「こんな小さな加工場の产品が、大賞に選ばれるなんて。受賞を機に、仮屋の鯛をもっと積極的に宣伝したい。」と話されていました。



第15回むらおこし特産品コンテストで

「うまか鯛」経済産業大臣賞を受賞

全国商工会連合会主催の「第15回むらおこし特産品コンテスト」において、仮屋地区の養殖鯛加工グループ「フレッシュ会」が「うまか鯛」で最高賞の経済産業大臣賞を受賞されました。

コンテストには、村おこし事業で開発された特産品百二十八点が全国から出品され、「うまか鯛」は、加工した鯛（丸ごと一匹、片身、切り身の三種類）を真空パックにして販売しており、消費者ニーズに細かく対応したことや、手軽に調理できる点が高く評価されました。

末武 奈美江さん



平成14年度 厚生労働大臣表彰を受賞

昭和54年から訪問介護員として活躍されている末武奈美江さん（玄海町社会福祉協議会勤務/長倉）が、社会福祉事業功労者として、厚生労働大臣から表彰を受けられました。

末武さんは、訪問介護員として23年以上その職務に従事され、地域住民の信望も厚く地域福祉に貢献され現在も活躍されていることが認められたものです。

平成14年度 中央共同募金会会長表彰を受賞

株式会社岸本組は、共同募金運動の推進のための奉仕団体として、また他の福祉事業についても理解をされ、一般、特別寄附金等について、イベントの開催のたびに社会福祉協議会及び他の団体へ寄付をされたことが認められて表彰を受けられました。

今後とも地域の福祉活動に貢献されますようお願いします。

株式会社 岸本組さん

